

「医療・福祉で役立つ『効果的な文章の書き方』入門講座」 133 ページに誤りがございました。下記の通り謹んで訂正いたします。

【誤】

上記の例では、1 文目で背景を述べています。ここまでが、序文的要素にあたります。その後

うに、序文的要素と結論的要素を組み合わせ、論文全体の概要が大まかにわかるような【要旨】を書き上げます。

【はじめに】について

【要旨】とは別に通常は論文全体の“書き出し”となる文章が入ります。【はじめに】は読み手の興味を惹くことを目的とし

【正】

上記の例では、1 文目で背景を述べています。ここまでが、序文的要素にあたります。その後、【症例の紹介】【経過】【考察】など本文で述べている内容を簡潔にまとめて紹介しています。これらが、結論的要素にあたります。このように、序文的要素と結論的要素を組み合わせ、論文全体の概要が大まかにわかるような【要旨】を書き上げます。

【はじめに】について

【要旨】とは別に通常は論文全体の“書き出し”となる文章が入ります。【はじめに】は読み手の興味を惹くことを目的とし

読者の皆様、ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。